

## 平成31年1月7日審議

1	申請者	院長	井上 有史
	2018-16	てんかんモニタリングシステムに関する意向調査	
研究の概要	本研究は、てんかんの治療およびケアを目的としたウェアラブルてんかんモニタリングシステム一般について、てんかん患者および介護者におけるニーズや意向を明らかにすることを目的とする。研究はてんかん患者へのアンケート調査により行う。 東京医科歯科大学大学院心療・緩和医療学分野宮島美穂助教を研究責任者とするAMED研究「てんかん発作オンデマンド介入のための発作予測システムの開発」(平成29年度～31年度:研究代表藤原幸一)の研究協力である		
判定	承認	本申請は承認された。	